令和06年度　第4回　四谷警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和07年03月10日　午後01時30分～ 午後02時00分		
開催場所	四谷警察署　会議室	出席者	協議会委員　8名 署長ほか　10名

内　容

会議に先立ち、副署長、警務課長、会計課長、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員の了承を得た。

[業務説明]

闇バイトの概要と特殊詐欺被害防止対策について
1　闇バイトとは
2　匿名・流動型犯罪グループと暴力団
（1）匿名・流動型犯罪グループの特徴
（2）暴力団との繋がり
3　特殊詐欺の手口と被害防止対策
（1）警察官をかたるオレオレ詐欺
（2）ＳＮＳで届いた偽の逮捕状
（3）犯人からの電話に出ないための対策

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）速度違反取締りについて
ア　速度取締指針とは
イ　各種警察活動
（ア）速度違反の取締り
（イ）パトカーや白バイ等の赤色灯を活用した見せる警戒活動
（ウ）速度違反以外の交通違反の取締りについて
ウ　管内の重点路線
（ア）警視庁重点路線
国道２０号ほか６ヶ所
（イ）警察署重点路線
外苑円周道路

（2）駐車違反取締りについて
ア　駐車監視員とは
警察署長の委託を受けた法人の下、確認標章の取り付けを行っている。
イ　駐車監視員の巡回場所
ウ　四谷警察署駐車監視員活動ガイドライン
国道２０号、新宿通り等、警視庁ホームページで公開している。
エ　違法駐車に起因する事故の動画視聴
2　警察署協議会からの意見要望等
契約していないにもかかわらず、自宅にＮＴＴをかたる電話がきたことがある。
高齢者は騙されてしまう可能性があると思った。

[その他の意見要望等]

電動キックボードの違反が多いため、何が違反になるのかを周知してほしい。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 6 年 度　　第 3 回　　四谷警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 1 2 月 1 7 日　　午後02時00分～ 午後03時00分		
開催場所	四谷警察署　講堂	出席者	協議会委員　　9 名 署長ほか　　8 名

内　容

会議に先立ち、会計課長、交通課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員の了承を得た。

[業務説明]

管内における外国人の取扱い状況
1　外国人の居住・来日状況
（1）新宿区に居住する外国人数（新宿区資料）
（2）東京都への外国人旅行者数（令和５年・東京都資料）
2　管内での外国人の取扱い
（1）外国人の検挙件数
（2）主な取扱い
ア　酔っ払いによる粗暴犯罪
イ　旅行者による薬物事案
ウ　外国人グループによる詐欺事件

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）巡回連絡について
ア　巡回連絡の実施要領
（ア）警察官一人一人の受持区
（イ）巡回連絡カード
イ　管内の世帯数
（ア）一般家庭
（イ）事業所等
ウ　地域に密着した連絡活動
（ア）巡回連絡ブースの設置
タワーマンションや公立小学校にブースを設置
（イ）地域密着型の警察官による実施
巡回連絡専従員、ふれあいポリスの運用
エ　巡回連絡の推進状況
令和６年の実施件数
（2）職務質問による検挙
ア　職務質問の法的根拠
（ア）警察法
（イ）警察官職務執行法
イ　都内の検挙件数
ウ　管内の職務質問による検挙
（ア）罪種別の特徴
薬物事案の検挙が多い。
（イ）特異な検挙事案
・　子連れの母親による覚醒剤取締法違反の検挙
・　麻薬取締法違反犯人検挙を端緒とした麻薬密売アジトの発見
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）巡回連絡カードを記載して警察に提出しているが、区からも同様の書類について提出を求められることがある。個人情報の管理は徹底してほしい。
（2）管内で薬物事案の職務質問検挙が多いことに驚いた。引き続き犯罪の未然防止のために頑張ってほしい。

[その他の意見要望等]

休日の通行禁止道路を通行する車両が多く、クリスマスも近づき歩行者も増えて危険なので対策を講じてほしい。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 6 年 度　　第 2 回　　四谷警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 9 月 1 9 日　　午 後 0 2 時 0 0 分 ～ 午 後 0 3 時 0 0 分		
開催場所	四谷警察署　会議室	出席者	協議会委員　　9 名 署長ほか　　8 名
内　容			

生活安全課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、会計課長、交通課長代理の出席について各委員の了承を得た。

[業務説明]

特殊詐欺の現状
1　管内の被害発生状況
2　管内の検挙状況
3　犯行・手口の実態（委員による視聴体験）
（1）区役所職員をかたった詐欺の電話
（2）サポート詐欺のパソコン画面
4　当署の推進施策
（1）コンビニエンスストアに対する協力要請
ア　ＡＴＭ利用者に対する声掛け
イ　プリペイドカード購入者への注意喚起
（2）各種媒体を活用したキャンペーン
ア　被害防止チラシ
（ア）管内各所で街頭配布
（イ）新聞への折り込み
イ　広報啓発動画
デジタルサイネージを活用した放映

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）特殊詐欺対策の推進
ア　被害防止
（ア）金融機関、コンビニエンスストア等との協働
（イ）ＡＴＭでの携帯電話使用者に対する声掛けを要請
イ　広報強化
幅広い世代に向けたキャンペーンの実施
ウ　犯人検挙
「だまされたふり作戦」への協力依頼
（2）速度取締指針の見直し
ア　交通事故を抑止する活動
（ア）交通違反の取締り
・　速度違反の取締り
・　その他交通事故に直結する違反の取締り
（イ）「見せる警戒」
パトカーや白バイの赤色灯を点灯して走行
イ　管内の速度違反取締り
（ア）重点路線
国道２０号ほか６路線
（イ）ゾーン３０
新宿一丁目周辺ほか２か所
（ウ）小学校の周辺
区立花園小学校ほか３か所
（エ）意見要望の反映
管内住民の意見要望等を反映したガイドラインの見直し
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）特殊詐欺対策について
ネットショッピングや配送業者等を装ったメールが多いので、重点的に取締りを行ってほしい。
（2）交通違反の取締りについて
電動キックボードをよく見掛けるようになったが、交通ルールを守らない運転者

が多いので、取締り等の対策について教えてほしい。

[その他の意見要望等]

コロナ禍が明けて外国からの旅行者が増える中、各国のルールが異なるためなのか、治安が悪化している印象を受ける。
1　外国人増加に伴う今後の治安対策を教えてほしい。
2　「民泊」についての防犯対策を教えてほしい。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 6 年 度　　第 1 回　　四谷警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 6 月 1 7 日　　午 後 0 1 時 0 0 分 ～ 午 後 0 2 時 0 0 分		
開催場所	四谷警察署　講堂	出席者	協議会委員　　8 名 署長ほか　　1 名
内　容			

[業務説明]

闇バイトの現状について
1　闇バイトの勧誘手口
（1）Ｘ（旧Ｔｗｉｔｔｅｒ）等のＳＮＳによる勧誘
（2）秘匿性の高いアプリでのやりとり
（3）身分証等の写真を送信するように要求
2　被疑者となる課程
（1）高額な報酬にだまされる。
（2）個人情報を把握される。
（3）「足抜け」できないように脅迫される。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）闇バイト対策について
ア　警察への相談事例
（ア）「仕事を断ったところ脅された」と相談
（イ）親族と一緒に警察に相談
イ　広報啓発活動
（ア）警察相談ダイヤル「＃９１１０」
（イ）警視庁防犯アプリ「デジポリス」
（2）取締り活動ガイドラインの見直しについて
ア　駐車監視員の活動
ガイドラインに基づいた駐車車両の取締り
イ　現行の取締り活動ガイドライン
管内の道路環境、交通事故発生状況、駐車に関する苦情等の交通情勢に鑑みて重点的に取締りを実施する場所を定めている。
ウ　重点場所
（ア）最重点路線
国道２０号ほか７路線
（イ）重点路線
都道４１８号ほか９路線
（ウ）最重点地域
最重点路線周辺、重点路線周辺、ＪＲ新宿駅南口周辺
（エ）重点地域
花園神社周辺、都道４１４号周辺
エ　要望意見を踏まえた見直し
管内住民の意見要望等を反映してガイドラインの見直しを行う。
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）闇バイト対策について
ア　闇バイトは若年層が当事者となることが多いので、ＳＮＳ等を活用して若い世代に届くような情報発信などの対策を行ってほしい。
イ　我が子と同世代の若者が当事者になっている現状が非常に悲しい。協議会で聞いたことを子供に伝えて、よく話し合いたい。
（2）デジポリスの普及について
アプリを利用することで闇バイトの怖さを含めた様々な情報が得られ、とても役立つので、多くの人が利用するように普及させてほしい。

[その他の意見要望等]

インバウンド需要で民泊の増加が予想され、先日、自宅マンションの理事会でも民泊開設が議題になった。見ず知らずの不特定多数の人がマンションに出入りするのは不安

なので防犯対策等を教えてほしい。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度　第4回　四谷警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和06年03月14日　午後01時00分～ 午後02時00分		
開催場所	四谷警察署　会議室	出席者	協議会委員　9名 署長ほか　2名

内　容

[業務説明]

若年層に対する被害防止対策について
1　「トー横エリア」に関する取組
（1）警視庁としての取組
当署、補導員、警視庁本部の合同補導
（2）保護者に対する指導や助言
ア　面談や家庭訪問の実施
イ　各種相談機関の紹介
（3）関係機関との連携
児童相談所と連携した体験イベント等を通じた少年の居場所づくり
2　悪質ホストクラブに対する取組
（1）違法行為に防止に向けた各種対策の推進
ア　各種法令違反の取締り
イ　店舗への立入り
（2）法令違反への対応
ア　迅速な指導
イ　行政処分への移行

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
速度取締り指針の見直しについて
（1）現行の取締り指針
ア　交通情勢の推移
（ア）管内の交通環境
（イ）交通事故の発生実態
イ　情勢に鑑みた取締り場所の選定
（ア）警視庁指定の重点路線
（イ）四谷警察署指定の重点路線
（ウ）「ゾーン３０」地区
（エ）小学校周辺地区
（2）要望意見等を踏まえた見直し
ア　管内住民の意見要望等の反映
イ　ガイドラインの更新
2　警察署協議会からの意見要望等
ライドシェア導入について
（1）都内においてライドシェアが導入され、交通事故の増加や悪質な交通違反の発生が予想されるので対策を講じてほしい。
（2）制度導入に当たって、今後の取組を説明してほしい。

[その他の意見要望等]

若年層に対する被害防止対策について
1　前回の協議会で、トー横エリアなどで若い世代が被害に遭わないような対策を要望したところ、本日、警視庁の取組等について説明があって非常に安心した。
2　引き続き、若い世代が被害に遭わないための対策を推進してほしい。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度　第3回　四谷警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和05年12月14日　午後01時30分～ 午後05時00分		
開催場所	四谷警察署　会議室	出席者	協議会委員　9名 署長ほか　1名

内　容

[業務説明]

1　自転車のマナー向上への取組について
（1）管内の自転車による事故の発生状況
（2）「自転車歩道通行可」規制の廃止
（3）当署の自転車マナー向上への取組
　ア　自転車用ヘルメット着用に関する広報啓発活動の推進
　イ　悪質性・危険性の高い自転車利用者の指導取締り
　ウ　駐車車両対策等の推進による自転車通行空間の確保
2　地域警察活動について
（1）管内の１１０番入電状況
（2）警察相談ダイヤル「＃９１１０」

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）各種交通イベントを通じた自転車マナーの向上
　ア　交通ルールの周知
　　○×形式による自転車ルールの説明
　イ　安全安心な交通環境の構築
　　駐車車両対策の推進による自転車通行空間の確保
（2）警察相談ダイヤル「＃９１１０」の普及推進
　ア　管内での広報啓発活動
　（ア）各種イベントの実施
　（イ）交番設置のデジタルサイネージによる動画放映
　イ　今後の広報啓発活動のあり方
　　都民に一層関心を持ってもらえるような広報啓発
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）自転車のルールについて
　ア　○×形式での自転車ルールの説明は分かりやすく、改めてルールを確認することができた。
　イ　まだまだしっかりと交通ルールを理解していない人が多いと思うので、普及に向けた取組を推進してほしい。
（2）「＃９１１０」について
　ア　悩みごとや心配ごとに関する相談専用ダイヤルがあること初めて知った。
　イ　非常に良い窓口だと思うので、多くの人に伝わるように、積極的な啓発活動に取り組んでほしい。

[その他の意見要望等]

子供や若い世代の安全について
1　悪質ホスト対策
　若い世代が巻き込まれている現状は、子供を持つ身として非常に心配で、報道されているような事案が管内で発生しないよう対策を講じてほしい。
2　協力して子供を守る体制の構築
　少年補導活動に従事した際、ホテルのサンダルを履いて繁華街を歩く少年を見掛けて、とても不自然に感じた。不自然な利用客がいれば、ホテルから警察に通報してもらうなど協力態勢を構築してほしい。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度　第2回　四谷警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和05年09月26日　午後02時00分～ 午後04時00分		
開催場所	四谷警察署　会議室	出席者	協議会委員　7名 署長ほか　2名

内　容

[業務説明]

1　電動キックボード対策について
（1）道路交通法改正に伴う変更点
（2）管内の電動キックボード取締り状況
（3）当署の推進施策
ア　電動キックボードストップ作戦
・　運転手に対する交通ルールの周知
・　指導取締りによる交通事故防止
イ　一日警察署長を迎えるなど交通イベントを通じた広報啓発活動
ウ　管内の商店会・町会・企業と合同の交通安全啓発イベント
エ　管内の企業・学校等での交通安全教育の実施

2　全国交通安全運動について
（1）特殊詐欺被害防止
ア　被害発生時の電話音声の聞き取り
イ　自動通話録音機及びナンバーリクエストの普及推進
（2）闇バイト対策
管内の専門学校、病院等に署員を派遣し、犯罪に加担しないための講話を実施
（3）防犯アプリ「デジポリス」の普及推進

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）電動キックボード対策について
管内の交通状況に応じた指導取締りにより、
ア　交通ルールの普及
イ　安全・安心な交通環境の構築
に取り組んでいる。
（2）特殊詐欺対策等の広報啓発活動について
ア　管内での主な広報啓発活動
・　各種イベントの実施
・　各駅、神宮球場、国立競技場への動画放映依頼
イ　今後の広報啓発のあり方
より一層都民に関心を持ってもらえるような広報啓発活動について意見を求めた。
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）交通マナーの向上について
これまでの広報啓発は、「してはいけない」という視点のものが多かった。
「自分の安全を守るため」、「自分が事故の遭わないため」という視点からの広報啓発活動を検討してほしい。
（2）若い世代に対する発信
闇バイトなどによって、若い世代が犯罪に加担してしまっているため、X（旧ツイッター）等ＳＮＳでの啓発活動を積極的に行ってほしい。
（3）デジポリスは、コンテンツや機能を知ると、「ダウンロードしてみよう」と思える良いアプリであるから、もっと普及するように活動してほしい。

[その他の意見要望等]

1　子どもを犯罪から守る対策
前回の協議会で夏休み時期の子どもの被害防止について要望していたが、盆踊り会場等でも警察官の姿を見掛け、対策を講じてもらったのがよく分かり、非常に安心した。

引き続き、子どもが被害に遭わないための対策を推進してほしい。
2　自転車の交通マナー向上について
日頃から悪質な自転車の走行を目にするので、対策を講じてほしい。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 1 回　　四谷警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 0 6 月 2 2 日　　午 後 0 1 時 3 0 分 ～ 午 後 0 4 時 3 0 分		
開催場所	四谷警察署　会議室	出席者	協議会委員　　9 名 署長ほか　　3 名

内　容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、生活安全課長の出席について各委員の了承を得た。

[業務説明]

1　特殊詐欺対策について
（1）管内の特殊詐欺の発生状況
（2）管内の特殊詐欺の検挙状況
（3）当署の推進施策
ア　コンビニエンスストアに対する声掛け依頼
イ　シルバーローラー作戦
・　高齢者宅を戸別訪問
・　特殊詐欺の手口説明と自動通話録音機の設置促進
ウ　孫世代から高齢者への注意喚起
管内小学校児童から祖父母等に「特殊詐欺に気をつけてね」との手紙

2　闇バイト対策
（1）闇バイトについて（動画視聴）
（2）当庁が取組む闇バイト対策
（3）四谷署の広報啓発活動
管内の専門学校、病院等に署員を派遣し、犯罪に加担しないための講話を実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
（1）取締り活動ガイドラインの見直しについて
ア　駐車監視員の活動
ガイドラインに基づいた駐車車両の取締り
イ　現行の取締り活動ガイドライン
・　管内の道路環境
・　交通事故の発生状況
・　駐車に関する苦情
等の交通情勢を鑑みて、
・　最重点路線、重点路線
・　最重点地域、重点地域
等、取締りを実施する場所を定めている。
ウ　管内住民の要望意見等を踏まえた見直し
意見要望を反映して、ガイドラインの見直しを行う。
（2）特殊詐欺対策等の広報啓発活動について
ア　管内での主な広報啓発活動
・　各種イベントの実施
・　各駅、神宮球場、国立競技場への動画放映依頼
イ　今後の広報啓発のあり方
より一層都民に関心を持ってもらえるような広報啓発について意見を求めた。
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）自動通話録音機の設置等
「自分は被害に遭わない」と思い込んでいるような高齢者に対するアプローチを工夫するなど、被害防止対策を推進してほしい。
（2）若い世代に対する発信
闇バイト対策の啓発動画について、若者向けとの説明だったが、ツイッター等で見掛けたことがないので、もっと若い世代に届くように発信してほしい。

[その他の意見要望等]

1　子供を犯罪から守る対策

この夏休みは、コロナ禍の終息もあって、各町内会で盆踊りやお祭りが盛んに開催されるため、子供たちが犯罪被害に遭わないように対策を講じてほしい。

2　警察署協議会となっての所感

委員になったことで、警察署員が、管内住民のため、いかに尽力しているかを間近で知ることができ、とても心強く感じた。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。